

1. ディプロマポリシー（卒業認定・専門士授与に関する方針）

本校では、次の力を卒業までに身につけることを重視し、厳格な成績評価を行い、所定の単位を修得した学生に卒業を認定し、専門士の称号を授与する。

I 人間理解に基づき関係を築く力

- 1.人間を身体的・精神的・社会的及びそれらを包含したスピリチュアルな存在として理解できる。
- 2.豊かな感性を養い、共感をもって接することができる。
- 3.看護師として対象との人間関係を形成することができる。
- 4.生命の尊厳について理解し、個人の価値観を尊重できる。

II 看護師としての責任を遂行する力

- 1.倫理に基づいた行動がとれる。
- 2.看護師としての責務について自覚し行動することができる。

III 根拠に基づき看護を実践する力

- 1.安全なケア環境の確保の必要性を理解できる。
- 2.科学的根拠に基づいた看護を実践するための基本的知識をもつ。
- 3.対象に応じた基本的な看護を計画的に実践できる。
- 4.原理原則に基づいた基本的看護技術を実施できる。
- 5.人間を、あらゆる成長発達段階及び健康レベルにある生活者として理解できる。

IV 連携する力

- 1.対象の持つ健康問題の解決に向け、看護チームの一員として相談や情報提供ができる。
- 2.他職種と連携・協働する必要性を理解できる。
- 3.社会資源の活用方法を理解できる。

V 看護師として学び続ける力

- 1.社会の変動に関心をもつ。
- 2.看護の質の向上を目指し、最新知識・技術を学び続ける姿勢をもつ。
- 3.自己の看護観を明確にし、発展させることができる。

2. 成績評価の指標

授業科目の評価については、授業時間の3分の2以上出席した者を対象に行うこととしており、筆記試験やレポート、実技試験等の成績や授業の参加状況等に基づき、100点満点で点数化し「優（80点以上）」、「良（70点以上80点未満）」、「可（60点以上70点未満）」、「不可（60点未満）」の4段階で評価している。

成績評価の指標については、各履修科目の成績評価を基に、次のとおり0から4までのポイントを付与し、当該ポイントの合計数を履修科目数で除した平均値としている。

【ポイントの付与方法】

- ・ 成績評価が「優」のうち90点以上の場合は、4ポイント
- ・ 成績評価が「優」のうち80点以上90点未満の場合は、3ポイント
- ・ 成績評価が「良」の場合は、2ポイント
- ・ 成績評価が「可」の場合は、1ポイント
- ・ 成績評価が「不可」の場合は、0ポイント